

平成30年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

平成30年4月26日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 オリエンタルランド
コード番号 4661 URL <http://www.olc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上西 京一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 霜田 朝之

TEL 047 - 305 - 2035

定時株主総会開催予定日 平成30年6月28日

配当支払開始予定日

平成30年6月29日

有価証券報告書提出予定日 平成30年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期の連結業績(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	479,280	0.3	110,285	2.5	111,660	2.6	81,191	1.4
29年3月期	477,748	2.7	113,152	5.4	114,611	4.9	82,374	11.4

(注) 包括利益 30年3月期 85,014百万円 (6.3%) 29年3月期 79,986百万円 (10.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
30年3月期	246.70	236.50	11.7	12.7	23.0
29年3月期	248.39	239.95	12.7	13.8	23.7

(参考) 持分法投資損益 30年3月期 109百万円 29年3月期 150百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期	915,564	721,976	78.9	2,196.56
29年3月期	849,798	669,515	78.8	2,020.58

(参考) 自己資本 30年3月期 721,976百万円 29年3月期 669,515百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年3月期	122,860	44,981	33,345	186,350
29年3月期	117,611	33,631	28,788	141,801

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
29年3月期		17.50		20.00	37.50	12,448	15.1	1.9
30年3月期		20.00		20.00	40.00	13,167	16.2	1.9
31年3月期(予想)		20.00		20.00	40.00		16.5	

(注) 配当金総額には、従業員持株会型ESOPの信託口に対する配当金支払額(29年3月期23百万円、30年3月期20百万円)を含んでおります。
配当性向は、この配当金総額を親会社株主に帰属する当期純利益で除して算出しています。

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	241,540	3.9	54,040	3.7	55,080	3.6	38,590	9.2	117.41
通期	500,860	4.5	113,470	2.9	114,810	2.8	80,030	1.4	243.48

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期	363,690,160 株	29年3月期	363,690,160 株
期末自己株式数	30年3月期	35,004,817 株	29年3月期	32,341,617 株
期中平均株式数	30年3月期	329,108,245 株	29年3月期	331,634,931 株

(注)従業員持株会型ESOPの信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

(参考)個別業績の概要

平成30年3月期の個別業績(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	408,150	0.4	94,703	3.6	104,098	2.4	75,450	2.9
29年3月期	406,513	2.6	98,225	4.5	101,705	4.2	73,347	11.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期	229.26	219.83
29年3月期	221.17	213.74

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期	861,666	664,557	77.1	2,021.86
29年3月期	798,894	618,546	77.4	1,866.75

(参考) 自己資本 30年3月期 664,557百万円 29年3月期 618,546百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用した資料、
 主なQ&A等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

- ・ 平成30年4月26日（木）・・・・・・機関投資家向け決算説明会

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、海外景気の下振れリスクがあるなか、雇用・所得環境の改善傾向により緩やかに回復しており、個人消費にも持ち直しの動きが見られました。

当社グループにおいては、新規アトラクション「ニモ&フレンズ・シーライダー」並びに東京ディズニーランド、東京ディズニーシーで実施した季節感あふれるスペシャルイベントの好調などによりテーマパーク入園者数が増加したことに加え、ゲスト1人当たり売上高が増加したことなどにより、売上高は479,280百万円（前年同期比0.3%増）となりました。また、準社員諸手当などの費用が増加したことから、営業利益は110,285百万円（同2.5%減）、経常利益は111,660百万円（同2.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は81,191百万円（同1.4%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

2018年3月期 セグメント別業績の概況

（単位：百万円）

	前期	当期	増減	増減率 (%)
売上高	477,748	479,280	1,532	0.3
テーマパーク	394,215	395,978	1,762	0.4
ホテル	66,144	66,447	303	0.5
その他	17,388	16,854	△533	△3.1
営業利益	113,152	110,285	△2,866	△2.5
テーマパーク	95,880	91,636	△4,244	△4.4
ホテル	14,647	16,298	1,650	11.3
その他	2,400	2,071	△329	△13.7
消去又は全社	223	279	56	25.1
経常利益	114,611	111,660	△2,950	△2.6
親会社株主に帰属する当期純利益	82,374	81,191	△1,182	△1.4

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産の部合計は、915,564百万円（前期末比7.7%増）となりました。

流動資産は、現金及び預金の増加などにより、365,545百万円（同14.6%増）となりました。

固定資産は、有形固定資産の増加などにより、550,019百万円（同3.6%増）となりました。

(負債)

当連結会計年度末の負債の部合計は、193,588百万円（同7.4%増）となりました。

流動負債は、前受金の増加などにより、123,623百万円（同11.3%増）となりました。

固定負債は、繰延税金負債の増加などにより、69,965百万円（同1.1%増）となりました。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産の部合計は、利益剰余金の増加などにより、721,976百万円（同7.8%増）となり、自己資本比率は78.9%（同0.1ポイント増）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、投資活動によるキャッシュ・フロー及び財務活動によるキャッシュ・フローが減少したものの、営業活動によるキャッシュ・フローが増加したことから、186,350百万円（前期末比44,548百万円増）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは122,860百万円（前期比5,249百万円増）となりました。前期に比べ、収入が増加した要因は、法人税等の支払額が減少したことなどによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは△44,981百万円（同11,349百万円減）となりました。前期に比べ、支出が増加した要因は、定期預金の預入による支出が増加したことなどによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは△33,345百万円（同4,556百万円減）となりました。前期に比べ、支出が増加した要因は、長期借入れによる収入が減少したことなどによります。

(4) 今後の見通し

2019年3月期は東京ディズニーリゾート35周年イベントの実施により、テーマパーク入園者数及びゲスト1人当たり売上高の増加を見込んでいることなどから、売上高は500,860百万円（当期比4.5%増）、営業利益は113,470百万円（同2.9%増）、経常利益は114,810百万円（同2.8%増）となる見通しです。また、2018年3月期は子会社の繰延税金資産を計上したことにより法人税等合計が減少していたことなどから、2019年3月期は親会社株主に帰属する当期純利益は80,030百万円（同1.4%減）となる見通しです。

セグメント別の業績見通しは次のとおりです。

2019年3月期 セグメント別業績の見通し

(単位：百万円)

	当期実績	次期予想	増減	増減率 (%)
売上高	479,280	500,860	21,579	4.5
テーマパーク	395,978	417,970	21,991	5.6
ホテル	66,447	67,840	1,392	2.1
その他	16,854	15,050	△1,804	△10.7
営業利益	110,285	113,470	3,184	2.9
テーマパーク	91,636	94,460	2,823	3.1
ホテル	16,298	16,640	341	2.1
その他	2,071	2,230	158	7.7
消去又は全社	279	140	△139	△50.0
経常利益	111,660	114,810	3,149	2.8
親会社株主に帰属する当期純利益	81,191	80,030	△1,161	△1.4

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	263,801	296,350
受取手形及び売掛金	18,874	19,990
有価証券	10,999	21,709
商品及び製品	9,874	10,301
仕掛品	151	177
原材料及び貯蔵品	7,222	7,494
その他	8,145	9,524
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	319,069	365,545
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	661,920	676,401
減価償却累計額	△386,805	△400,892
建物及び構築物（純額）	275,114	275,508
機械装置及び運搬具	257,646	262,533
減価償却累計額	△229,893	△235,340
機械装置及び運搬具（純額）	27,753	27,193
土地	115,082	117,653
建設仮勘定	18,306	38,747
その他	89,633	86,795
減価償却累計額	△73,915	△72,320
その他（純額）	15,717	14,475
有形固定資産合計	451,973	473,578
無形固定資産		
のれん	247	—
その他	9,328	8,865
無形固定資産合計	9,576	8,865
投資その他の資産		
投資有価証券	57,535	51,493
退職給付に係る資産	3,221	4,664
その他	8,513	11,509
貸倒引当金	△92	△91
投資その他の資産合計	69,178	67,575
固定資産合計	530,728	550,019
資産合計	849,798	915,564

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,498	17,557
1年内返済予定の長期借入金	4,760	4,845
未払法人税等	17,412	19,989
災害損失引当金	2	—
その他	71,429	81,230
流動負債合計	111,103	123,623
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	5,814	4,739
退職給付に係る負債	4,400	4,631
その他	8,963	10,594
固定負債合計	69,179	69,965
負債合計	180,282	193,588
純資産の部		
株主資本		
資本金	63,201	63,201
資本剰余金	111,911	111,911
利益剰余金	551,630	619,599
自己株式	△70,464	△89,794
株主資本合計	656,279	704,918
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,405	15,585
繰延ヘッジ損益	△319	△314
退職給付に係る調整累計額	1,149	1,787
その他の包括利益累計額合計	13,235	17,058
純資産合計	669,515	721,976
負債純資産合計	849,798	915,564

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
売上高	477,748	479,280
売上原価	299,543	302,771
売上総利益	178,204	176,508
販売費及び一般管理費	65,052	66,223
営業利益	113,152	110,285
営業外収益		
受取利息	339	170
受取配当金	652	734
持分法による投資利益	150	109
受取保険金・保険配当金	524	498
その他	814	931
営業外収益合計	2,480	2,443
営業外費用		
支払利息	210	208
支払手数料	537	575
その他	272	284
営業外費用合計	1,021	1,068
経常利益	114,611	111,660
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,336
特別利益合計	—	1,336
税金等調整前当期純利益	114,611	112,997
法人税、住民税及び事業税	31,788	35,432
法人税等調整額	449	△3,626
法人税等合計	32,237	31,805
当期純利益	82,374	81,191
親会社株主に帰属する当期純利益	82,374	81,191

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
当期純利益	82,374	81,191
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,957	3,179
繰延ヘッジ損益	266	5
退職給付に係る調整額	△697	637
その他の包括利益合計	△2,388	3,822
包括利益	79,986	85,014
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	79,986	85,014
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	63,201	111,911	480,925	△46,721	609,317
当期変動額					
剰余金の配当			△11,669		△11,669
親会社株主に帰属する当期純利益			82,374		82,374
自己株式の取得				△25,234	△25,234
自己株式の処分				1,491	1,491
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	70,705	△23,742	46,962
当期末残高	63,201	111,911	551,630	△70,464	656,279

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	14,362	△585	1,847	15,624	624,941
当期変動額					
剰余金の配当					△11,669
親会社株主に帰属する当期純利益					82,374
自己株式の取得					△25,234
自己株式の処分					1,491
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△1,957	266	△697	△2,388	△2,388
当期変動額合計	△1,957	266	△697	△2,388	44,574
当期末残高	12,405	△319	1,149	13,235	669,515

当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	63,201	111,911	551,630	△70,464	656,279
当期変動額					
剰余金の配当			△13,222		△13,222
親会社株主に帰属する当期純利益			81,191		81,191
自己株式の取得				△19,999	△19,999
自己株式の処分				669	669
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	67,969	△19,330	48,639
当期末残高	63,201	111,911	619,599	△89,794	704,918

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	12,405	△319	1,149	13,235	669,515
当期変動額					
剰余金の配当					△13,222
親会社株主に帰属する当期純利益					81,191
自己株式の取得					△19,999
自己株式の処分					669
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,179	5	637	3,822	3,822
当期変動額合計	3,179	5	637	3,822	52,461
当期末残高	15,585	△314	1,787	17,058	721,976

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	114,611	112,997
減価償却費	38,280	37,339
のれん償却額	247	247
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	380	388
受取利息及び受取配当金	△992	△904
支払利息	210	208
為替差損益 (△は益)	26	△14
持分法による投資損益 (△は益)	△150	△109
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△1,336
売上債権の増減額 (△は増加)	6,868	△1,126
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△135	△743
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,215	△66
未払消費税等の増減額 (△は減少)	592	1,147
その他	△6,522	7,180
小計	152,203	155,206
利息及び配当金の受取額	1,241	966
利息の支払額	△210	△207
法人税等の支払額	△35,623	△33,104
営業活動によるキャッシュ・フロー	117,611	122,860
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△188,500	△240,000
定期預金の払戻による収入	213,000	245,000
有価証券の取得による支出	△25,998	△36,998
有価証券の償還による収入	23,999	43,998
有形固定資産の取得による支出	△48,199	△55,122
無形固定資産の取得による支出	△2,107	△2,665
投資有価証券の取得による支出	△4,797	△1,019
投資有価証券の売却による収入	—	2,336
その他	△1,027	△511
投資活動によるキャッシュ・フロー	△33,631	△44,981
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	7,850	3,850
長期借入金の返済による支出	△4,374	△4,839
配当金の支払額	△11,611	△13,173
自己株式の取得による支出	△25,234	△19,999
自己株式の売却による収入	4,585	876
その他	△2	△59
財務活動によるキャッシュ・フロー	△28,788	△33,345
現金及び現金同等物に係る換算差額	△26	14
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	55,164	44,548
現金及び現金同等物の期首残高	86,636	141,801
現金及び現金同等物の期末残高	141,801	186,350

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社及び当社の関係会社は、テーマパーク及びホテル等の経営・運営を主な事業としていることから、サービスの種類・性質及び販売市場の類似性等を考慮し、「テーマパーク」及び「ホテル」を報告セグメントとしております。

「テーマパーク」はテーマパークを経営・運営しております。「ホテル」はホテルを経営・運営していません。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	計	調整額 (注) 2	合計 (注) 3
	テーマ パーク	ホテル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	394,215	66,144	460,360	17,388	477,748	—	477,748
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,555	628	7,183	3,751	10,935	(10,935)	—
計	400,771	66,772	467,543	21,140	488,683	(10,935)	477,748
セグメント利益	95,880	14,647	110,528	2,400	112,928	223	113,152
セグメント資産	524,424	90,175	614,599	44,997	659,597	190,200	849,798
その他の項目 (注) 4							
減価償却費	31,316	4,590	35,906	2,408	38,315	(35)	38,280
有形固定資産及び無形固定資 産の増加額	46,677	2,485	49,163	1,864	51,027	(34)	50,993

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、イクスピアリ事業、モノレール事業、グループ内従業員食堂運営事業等を含んでおります。

2. (1) セグメント利益の調整額は223百万円であり、セグメント間取引消去によるものです。

(2) 資産の調整額190,200百万円には、セグメント間取引消去△4,333百万円、各セグメントに配分していない全社資産194,534百万円が含まれております。全社資産は、主に親会社の余資運用資金(現金及び預金、有価証券)及び長期投資資金(投資有価証券)等であります。

3. セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の償却額及び増加額が含まれております。

当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	計	調整額 (注) 2	合計 (注) 3
	テーマ パーク	ホテル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	395,978	66,447	462,426	16,854	479,280	—	479,280
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,647	603	7,250	3,810	11,061	(11,061)	—
計	402,626	67,050	469,676	20,665	490,342	(11,061)	479,280
セグメント利益	91,636	16,298	107,934	2,071	110,005	279	110,285
セグメント資産	571,755	90,192	661,947	43,957	705,905	209,659	915,564
その他の項目 (注) 4							
減価償却費	30,787	4,171	34,958	2,411	37,369	(30)	37,339
有形固定資産及び無形固定資 産の増加額	57,023	1,473	58,496	1,397	59,893	(5)	59,888

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、イクスピアリ事業、モノレール事業、グループ内従業員食堂運営事業等を含んでおります。

2. (1) セグメント利益の調整額は279百万円であり、セグメント間取引消去によるものです。

(2) 資産の調整額209,659百万円には、セグメント間取引消去△4,523百万円、各セグメントに配分していない全社資産214,182百万円が含まれております。全社資産は、主に親会社の余資運用資金(現金及び預金、有価証券)及び長期投資資金(投資有価証券)等であります。

3. セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の償却額及び増加額が含まれております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
1株当たり純資産額	2,020.58円	2,196.56円
1株当たり当期純利益金額	248.39円	246.70円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	239.95円	236.50円

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	82,374	81,191
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益金額(百万円)	82,374	81,191
普通株式の期中平均株式数(千株)	331,634	329,108
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	245	245
(うち支払手数料(税額相当額控除後) (百万円))	(245)	(245)
普通株式増加数(千株)	12,680	15,232
(うち新株予約権(千株))	(12,680)	(15,232)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1 株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった 潜在株式の概要	—	—

(注) 従業員持株会型E S O Pの信託口が所有する当社株式を、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度598千株、当連結会計年度495千株)。また、「1株当たり当期純利益金額」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度639千株、当連結会計年度540千株)。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。